

業績ハイライト

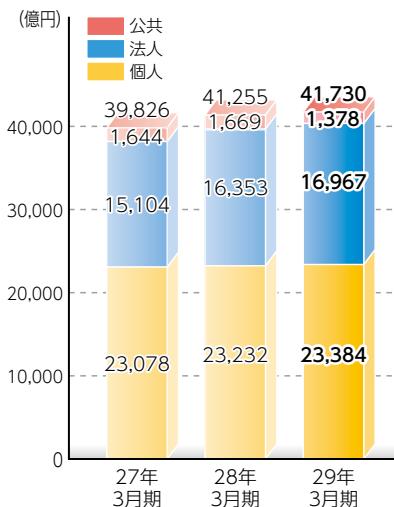
総預金・貸出金等の残高推移

総預金等

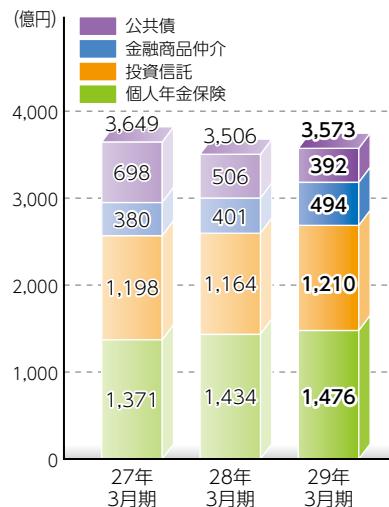
公共預金は減少しましたが、個人及び法人預金が増加したことにより、当期の総預金残高は、前期比474億76百万円増加して4兆1,730億52百万円となりました。

また、預り資産残高は、公共債は減少しましたが、投資信託、個人年金保険、金融商品仲介の増加により、前期比67億55百万円増加し、3,573億72百万円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

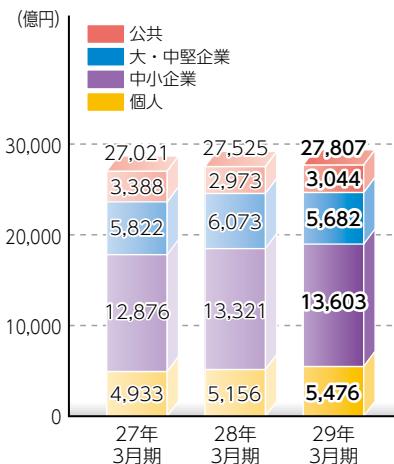


貸出金

大・中堅企業向け貸出金は減少しましたが、中小企業・個人向け及び公共向け貸出金が増加したことにより、当期の貸出金残高は、前期比282億36百万円増加して2兆7,807億98百万円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当期の住宅ローンの残高は、前期比297億74百万円増加し、5,127億16百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

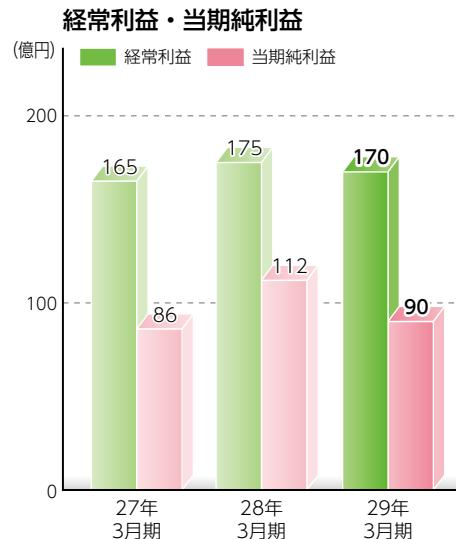
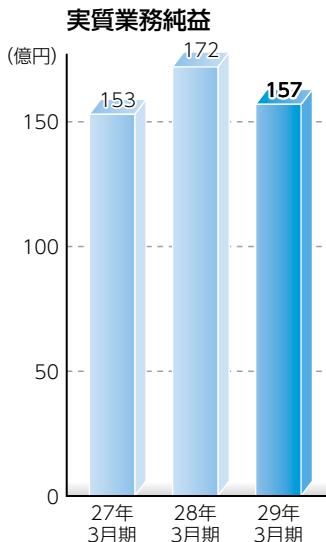
実質業務純益は、資金利益の減少などにより、前期比14億90百万円減少して157億53百万円となりました。

経常利益は、資金利益の減少などにより、前期比5億3百万円減少して170億11百万円となりました。

また、当期純利益は、前期比22億10百万円減少して90億58百万円となりました。

*実質業務純益とは

実質業務純益 = 業務粗利益(資金利益 + 受取手数料 + 債券関係損益など) - 経費



香川県内シェア

(平成29年3月31日現在)

